

# りそな Asia時事フラッシュ

## 2023中国全人代からの示唆

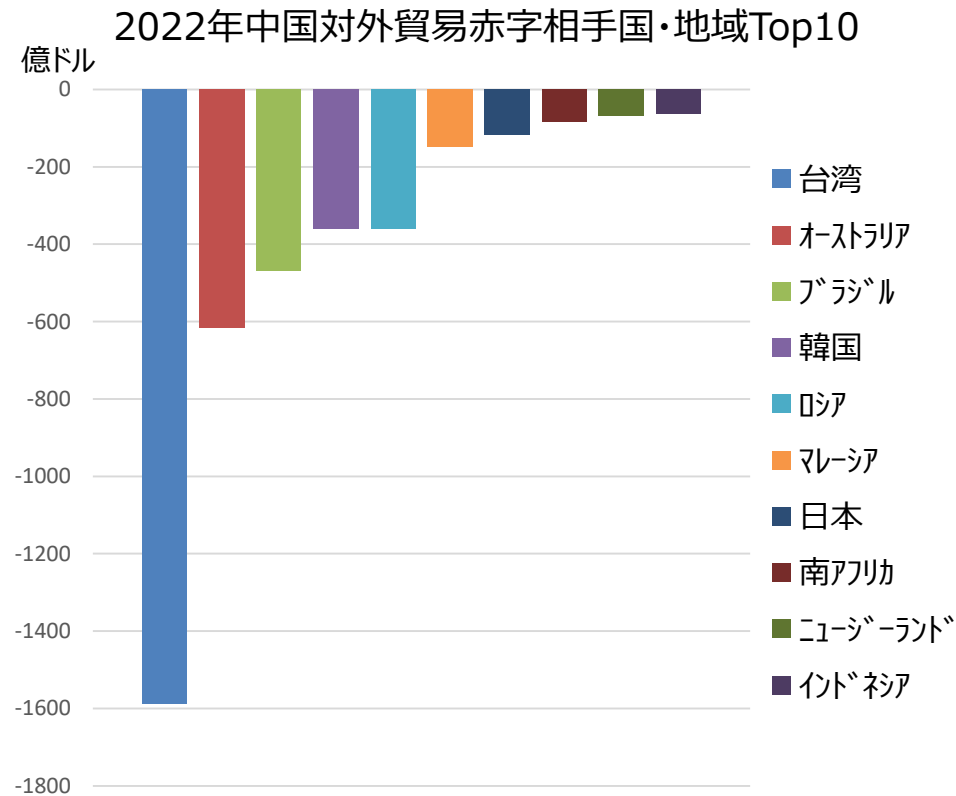
2023/3/7

りそなHD 市場企画部  
担当:呉

- 3月5日の中国全人代で今年の経済運営方針や主要目標が発表された。成長率目標は5%前後となり、市場の成長率予想に比べて控え目な数字となった。
- 一方で、昨年の中央経済工作会議で示された内需拡大方針が再び強調され、財政政策は昨年より拡張的な内容となったことは経済見直しにはポジティブ。
- 金融政策は昨年に比べて慎重な印象で、限定的な緩和強化の余地を示唆している。
- 控え目な成長率目標を受け、週明けの中国株や人民元は失望感から売りが先行した場面があった。ただし、低い成長率目標には、確実に目標を達成させ、質的な成長を目指す意図もあるとみられ、実際には上振れる可能性もあるだろう。直近でも2021年のように目標6%以上に対し、最終的に8.4%成長となったケースがある。
- 中国経済の先行きは内需が順調に拡大するかが重要。今後内需拡大が順調に進展するようであれば、中国株・人民元に見直し買いの動きも入るだろう。
- また、中国の内需拡大は中国の対外貿易赤字相手国・地域の通貨のプラス材料になりうる。欧州は、景気減速が見込まれているが、中国の内需拡大の恩恵を比較的大きく受けられる地域である。今後通貨EURが他通貨と比較して上昇する可能性があると言えるだろう。

### 政府工作報告比較

		2022	2023
基調		供給側の構造改革を主な手掛かりにし、マクロ経済を安定化させる	内需拡大戦略と供給サイドの構造改革をうまく結びつけ、 <b>質の向上</b> と量の増加を実現させる
主要目標	GDP成長率	5.5%前後	<b>5%前後</b>
	CPI前年比	3%前後	3%前後
	新規雇用増加	1100万人以上	1200万人前後
財政政策	方針	積極的な財政政策の効果を上げる	積極的な財政政策を <b>強化</b> し、効果を上げる
	赤字率	2.8%前後	<b>3%前後</b>
	専項債枠	3.65兆元	<b>3.8兆元</b>
金融政策	方針	穏健的な金融政策の実施を強化する	穏健的な金融政策の <b>的確さ</b> を確保
	M2と社会融資	新規貸出規模を拡大し、貨幣供給量と社会融資の伸び率を名目経済成長の伸び率に合わせる	貨幣供給量と社会融資の伸び率を名目経済成長の伸び率に合わせ、実体経済を支援する
主要任務	首位	マクロ経済を安定させ、合理的な範囲内の運営を保つ	<b>国内需要の拡大に力を入れる</b>
	対外関連	ハイレベル対外開放を拡大し、貿易と外資の安定発展を推進	外資誘致と利用を強化する



◎ 注意事項  
 当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。